

## はれときどきブタ (1988)

メディア 映画 アニメ

ジャンル

製作国 日本

色彩 Color

時間 74分

初公開日 1988/08/23

公開情報 映画センター全国連絡会議

### 【解説】

奇想天外な発想と展開が子供たちにヒット。大ロングセラーを続ける矢玉四郎の児童文学の劇場アニメ化。

小学3年生の畠山則安は、どこにでもいる普通の児童。特にこれといった才能のない彼だが、一番の長所はマジメに毎日の日記をつけ続けていることだった。だがある日、お母さんがこっそりと彼の日記を読んでいた事実が判明。子供ながらにプライバシーの侵害だと思って腹を立てた則安は、デタラメの「あしたの日記」を記帳してやろうと発想。とんでもないことを書いて、それを盗み見た母をびっくりさせようと考えた。だが意外にも則安がつけた「あしたの日記」内の記述は、次々とどんなことでも現実化。金魚が空を飛んでアカンベーし、さらに空からはブタまでが降ってくるのだった！

1997年から放送されたTVアニメ版に十年ほど先立つ形で、アニメ化された初めての作品。映画版の則安のCVは、子役時代の浪川大輔が担当。

### 【クレジット】

監督	平田敏夫
製作	児山敬一 村田耕一
企画	倉田幸雄 米川功真
プロデューサー	杉山豊 浅利義美
原作	矢玉四郎
脚本	竹内啓雄 高屋敷英夫
作画監督	小松原一男
撮影監督	玉川芳行
美術監督	門野真理子
音響監督	山田悦司
助監督	楠美直子
声の出演	浪川大輔